第35回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

第 35 回	研究倫理審査委員会 会議の記録の概要
開催日時	令和3年6月11日(金)
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、小林江里香、濃沼政美、後上順子、 千葉俊之 、奥 田晶彦、那須行信、伊藤なほ子、八代嘉美、山代きよみ、松嶋由紀子、 永井尚美 、森淑子
	審議事項は以下の通りである。 【開催審査】
	①2020 年度実施状況の開催審査
	・R15-21:大型血管炎(高安動脈炎と巨細胞性動脈炎)の診断・治療の現状と有効性に関する 前向き観察研究 <膠原病・リウマチ科:久保 かなえ>
	承認 ・R16-26:免疫染色・マイクロサテライト不安定性検査からリンチ症候群候補を同定する 探索的研究 <膠原病・リウマチ科:久保 かなえ>
議題およ	承認
び審議結果を含む	・R18-28:大脳皮質基底核変性症の中央診断 <老年病理学研究チーム:齊藤祐子> 承認
主な議論の概要	・R19-26:大脳皮質基底核変性症剖検例における臨床像の解明および臨床診断基準の妥当性 検証~多施設共同研究~
	<神経内科・高齢者ブインバンク・神経病理:村山 繁雄> 承認
	・R19-28:高齢者非小細胞肺癌患者の患者満足度に対する機能評価(Geriatric Assessments の有用性を検討するクラスターランダム化第3相比較臨床試験
	(NEJ041/CS-Lung001) <呼吸器内科:山本 寛> 承認
	【報告】
	②新規申請
	・R20-012:解剖例における生活習慣や疾患に関わる口腔組織変化の検討
	<病理診断科:井下 尚子>
	・R20-016:75 歳以上の手術不能、進行非小細胞肺癌患者の治療意思決定と生活機能障害の抽出
	における DASC-21 の有用性に関する検討 <呼吸器内科:山本 寛>
	・R20-017:多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究
	Providing Multidisciplinary ILD diagnoses (PROMISE) study
	<呼吸器内科:山本 寛>
	・R20-018:特発性間質性肺炎の前向きレジストリの構築とインタラクティブ MDD 診断システム
	を用いた診断標準化に基づく疫学データの創出—AI 診断システムと新規バイオマー
	カーの開発― <呼吸器内科:山本 寛>
	・R20-019:認知症行動障害尺度(Dementia Behavior Disturbance Scale: DBD13)短縮版の
	開発 <認知症支援推進センター:井藤 佳恵>
	・R20-70: 当科における末梢動脈閉塞症患者の予後と再介入に関する後ろ向き観察研究
	<血管外科:赤木・大輔>
	・R20-71:当科における腹部大動脈瘤・腸骨動脈瘤治療後の合併症と瘤拡大に関する後ろ向き

観察研究 <血管外科:赤木 大輔>

・R20-72: 当科における悪性腫瘍を伴う血管病変治療の有効性と症状再発に関する後ろ向き観察研究 <血管外科:赤木 大輔>

③変更申請

・R19-57:遺伝性消化管腫瘍症候群(ポリポーシス及び関連癌を含む)における原因遺伝子の同 定と新たな原因候補遺伝子の探索 - 次世代シークエンシング技術を利用して-

<病理診断科:新井 冨生>

・R19-30: 東京都板橋区を中心とした脳卒中急性期病院と回復期リハビリテーション病院の 実熊調査による脳卒中治療および影響を及ぼす因子についての疫学的研究

<板橋区脳卒中懇話会:代表世話人 弓倉 整>

・R20-73:地域住民を対象とする認知症関連疾患の前向き観察研究(中島いきいき脳健診) ー 酸化ストレスマーカーの測定- <老化制御研究チーム:石神 昭人>

④終了報告書

・240110:日本における分子標的治療薬使用関節リウマチ患者に関するアウトカム研究

<膠原病・リウマチ科: 久保 かなえ>

・R15-48:本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と 有効性に関するコホート研究 <膠原病・リウマチ科:久保 かなえ>

・R16-21:薬物動態関連遺伝子多型とがん発症リスクとの関連解析

<病理診断科:新井 冨生>

・R16-23: 高齢者消化管癌の病理学的特徴とその発生に関連する遺伝子変化の解析

<病理診断科:新井 冨生>

・R16-27: 食道 Gastrointestinal stromal tumor (GIST)の病態に関わる全国調査

<病理診断科:新井 冨生>

・R16-28:アルツハイマー病およびアルツハイマー型認知症の病悩期間の確率分布による研究 <病理診断科:新井 冨生>

・R17-19: Lewy 小体病生検診断での顎下腺の有用性の検討

<高齢者ブレインバンク・神経病理:村山 繁雄>

・R18-13:認知症疾患の早期診断バイオマーカーとしての脳脊髄液中分泌型アミロイド前駆体 タンパクの有用性検証を目的とした多施設共同研究

<高齢者ブレインバンク・神経病理:村山 繁雄>

・R18-26: 高齢者ブレインバンクによる日本ブレインバンクネット(JBBN)を通じてのリソース 提供 <高齢者ブレインバンク・神経病理: 村山 繁雄>

・R18-46:臍帯血ミニ移植を受けた70歳以上の患者のday100評価

<血液内科:赤川 順子>

・R20-66: レビー小体病の核医学検査の診断精度研究

<高齢者バイオリソースセンター:松原 知康>

⑤2021年5月度の第34回研究倫理審査委員会議事録について提示した。